

与謝野町公共施設等総合管理計画（実施計画）と社会教育施設の現状

資料 4－4

※社会教育施設のみ抜粋しています											
カテゴリー （ ）は施設数	施設名	建築年	建築後年数 2023現在	公共施設等総合管理計画（実施計画）記載内容						施設の現状	
				今後の方針	実施時期						
					H30 ～R4	R5 ～R9	R10 ～R14	R15 ～R19	R20 ～R24		R25 ～R27
大規模集会施設	中央公民館	1982	41	野田川地域認定こども園（仮称）建設のため、平成 31 年度までに廃止します。	廃止						・廃止せずに維持
	加悦地域公民館	1975	48	平成 16 年度実施の改修工事の効果を検証し、平成 45 年度頃までに長寿命化のための改修を実施し、維持します。運営においても管理コストや料金水準を見直します。			改修・長寿命化				・維持 ・長寿命化、料金見直しには未着手
	生涯学習センター知遊館	2001	22	計画期間中は大規模な整備を行わず維持します。運営においても管理コストや料金水準を見直します。	維持					・維持 ・料金見直しには未着手	
	※各館に併設されている図書館			施設を廃止する場合、図書館分室については場所を移動して維持						・維持	
	【参考】勤労者総合福祉センター	1992	31	平成 54 年度までに長寿命化改修を実施し、維持します。運営においても管理コストや料金水準を見直します。					改修・長寿命化		
地区公民館	地区公民館			地区との協議・調整を行いながら、維持管理に係る経費について節減に努めます。また、公民館の利用についても必要に応じて規制緩和を実施することも検討します。一方で、公民館の建替え・大規模改修については、地区の要望によるものなので、現状では具体的な予定はありません。	実施時期等は明示していない						・電話料の見直し等経費節減に努めるが光熱水費の上昇等により経費は増加傾向 ・規制緩和については協働のまちづくり調査事業の中で協議予定 ・実施計画策定後に温江地区公民館が新築
スポーツ施設	大江山体育館	1986	37	利用度が高い施設であることから、引き続き維持します。平成 25 年度に大規模改修を行っていますので、計画期間内では整備を行わず維持していきます。	維持					・維持	
	岩滝体育館	1981	42	利用度が大変高い施設であることから、引き続き維持します。耐震性の問題もあり平成 40 年度頃までに大規模改修により長寿命化を施し維持します。		改修・長寿命化					・令和 3 年度に雨樋・屋根の修繕を実施し維持 ※長寿命化には未着手
	岩滝小体育館	2005	18	平成 17 年度に建設された施設であり、計画期間内では大規模な整備を行わず維持します。	維持					・維持	
	野田川体育館	1982	41	野田川地域認定こども園（仮称）建設のため平成 31 年度までに廃止します。	廃止						・廃止せずに維持
	大江山運動公園グラウンド	1983	40	引き続き維持しますが、必要に応じ他用途への活用も検討します。	維持					・維持	
	岩滝グラウンド	1980	43	引き続き維持しますが、必要に応じ他用途への活用も検討します。	維持					・維持	
	野田川グラウンド	1982	41	引き続き維持しますが、必要に応じ他用途への活用も検討します。	維持					・維持	
	算所社会体育グラウンド	1987	36	引き続き維持しますが、必要に応じ譲渡・売却や他用途への活用も検討します。	維持					・維持	
	大江山運動公園テニスコート	1986	37	引き続き維持します。ただし、劣化により改修の必要が生じる見込みです（時期未定）。	維持（必要に応じ改修）					・夜間照明施設の廃止 ・日中の利用は継続	
	城山公園テニスコート	1984	39	引き続き維持します。ただし、劣化により改修の必要が生じる見込みです（時期未定）。	維持（必要に応じ改修）					・夜間照明施設の改修（R5）を行い維持	
	野田川テニスコート	1982	41	必要に応じて修繕を行いながら維持します。ただし、管理移譲（中学校への）や多用途への活用も検討します。	維持					・夜間照明施設の廃止予定（R5） ・照明廃止後も日中利用は継続	
	城山公園弓道場	1986	37	引き続き維持します。建替えや大規模改修を行わず、適宜修繕を行い維持します。	維持					・維持	
文化施設	古墳公園	1992	31	引き続き維持していく施設です。収益を増やすのではなく公園機能にも重点を置いた施設になるよう運営を見直すことで、人々の集う施設になるよう検討します。また、老朽化等の状況により、必要に応じて建物部分の改修を行います（平成 54 年度頃を想定）。					必要に応じ建物部分改修		・維持 ・運営の見直しには未着手
	加悦椿文化資料館	1996	27	平成 45 年度を目途に、他施設への集約・統合を検討します。展示資料を移動して廃止します。※江山文庫へ集約を想定。				集約のため廃止			・維持 ・他施設への集約・統合には未着手
	江山文庫	1992	31	平成 45 年度を目途に、他施設との集約・統合を検討します。集約先の施設として必要な増改築を行うか、規模が不足するなら、利用しなくなった既存施設を活用して、新たな施設を整備し、そこに展示資料を移動した後は現在の建物は廃止にします。※加悦椿文化資料館、三河内郷土資料室等と集約・統合を想定。				建替え・他施設を集約			・維持 ・集約・統合には未着手
	三河内郷土資料室	2000	23	平成 45 年度を目途に、他施設との集約・統合を検討します。展示資料を移動して廃止します（消防施設に併設されているため解体しません）。※江山文庫等へ集約を想定。				集約のため廃止			・維持 ・他施設への集約・統合には未着手
	農村文化保存伝習センター	1981	42	現在は、主に文化財の収蔵庫として利用していますので、引き続き維持します。改修などの整備は行いません。	維持					・維持	
	松風庵	1987	36	利用が少なく、老朽化等も見られることから、平成 32 年度を目途に、廃止もしくは建物の売却等を行います（移設を伴う売却）。	廃止						・令和元年度に廃止
その他集会施設	若者センター	1984	39	引き続き維持しますが、利用数が減少し現在は主に倉庫として活用するにとどまっている為、期間内に改修・建替えなどは実施しません。将来的には廃止も検討します。	維持（改修・建替えしない）					・維持	